



広報

うまじ

第276号



平成26年4月1日発行

馬路村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



▶ 4月4日撮影
馬路温泉前

平成26年度一般会計当初予算	2-3
おらが村の学校便り	4-5
健康教室の取り組み	6-7
安田川散歩 (6)	8-9
馬路村診療所通信～今日はどういたがで?～	10
ショーンタイム	11

目次

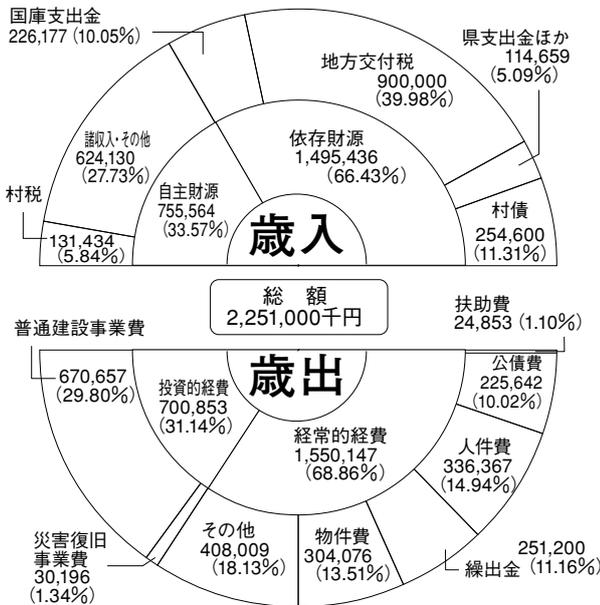
赤ちゃん万歳・ふるさとへの便り	12
木造住宅の耐震化の状況・馬路村俳壇	13
お知らせ	14
行事予定表	15
村内あちらこちら・村のできごと	16

平成26年度

一般会計当初予算22億5千1百万円

平成26年度の馬路村の当初予算は、4月からの消費税増税に伴い景気対策事業への積極的投資等の要望を国・県から受け、対前年比20.61%増の大型予算となっています。

その中で特に大きなものは、後世に可能性をつなげる自然エネルギーを利用した小水力発電事業や村民の安心・安全に役立てるため馬路診療所の建て替え予算となっています。



前年当初比

20.61%増

【歳入】

歳入の状況は、依存財源が1,495,436千円（構成比66.43%）、自主財源が755,564千円（同33.57%）となっています。

対前年度で見ると、自主財源は393,642千円（8.76%）の増額となっていますが、これは基金繰入金を多くしたことによります。

村の自主財源である村税は131,434千円で、前年度に比べ32千円（0.02%）の減額となっています。

また、収入の大部分を占める普通交付税は、今年度は、昨年より50,000千円増額の850,000千円を計上しました。

【歳出】

性質別にみると、経常的経費は1,550,147千円で、前年度に比べ166,101千円（12.00%）の増額となっています。

投資的経費は700,853千円で、対前年度218,599千円（45.33%）の増額となっています。

また、目的別では、増額となった主な費目は総務費、衛生費、消防費であり、減額となった主な費目は、農林水産業費、土木費、諸支出金となっています。

増額となった主な理由

総務費では小水力発電事業の実施、衛生費では診療所建築に伴う繰出金、消防費では中芸消防署の建築にかかる負担金の増額によるものです。

減額となった主な理由

農林水産業費では、林道開設事業費、農村漁村活性化プロジェクト支援交付金事業費、土木費では村道改良工事、街なみ環境整備事業費の減額によるものです。

諸支出金は、平成24年度の国の大型補正予算による積立金の終了により、63,464千円の大幅な減額となっています。

《取り組む主な事業》

総務課

●若者定住と交流人口の拡大施策

若者定住という面では、産業の育成が重要な要素となります。農業・林業・観光の3事業を引き続き積極的に支援していきます。

魚梁瀬地区につきましては、本年度配置予定の地域おこし協力隊との連携、杉の家の利活用の再検討を、馬路地区につきましては、農協ゆずの森から馬路温泉までの景観等整備素案について話し合います。

●防災に強い村

主要道路関係では、道路は命の道であり、産業振興とともに救急医療や地域介護サービスの確保においても不可欠な道と位置づけ、主要地方道の安田東洋線、魚梁瀬公園線の改良は重要であり、安田町と設立しています整備促進期成同盟会を中心に、安全な道路づくりを、国・県・関係機関等に強く要望していきます。

南海トラフ地震対策につきましては、まず耐震診断の積極的な実施を促し、耐震改修へつなげていきます。

また、自主防災組織と連携して、啓発・訓練を実施します。

健康福祉課

村民がより住みよい地域づくりを目指し、村の地域福祉推進のための活動、村民の健康増進の取り組み、少子化対策の推進等を総合的に展開していきます。

●村民の健康福祉の向上

「あつたかふれあいセンター事業」を引き続き実施し、総合的な地域福祉推進拠点として地域の皆さまに活用されるよう定着を図ります。

また、健診結果を踏まえた保健事業や「健康づくり教室」の開催など、村民の健康向上に資する事業を展開し、健康に対する意識啓発と健康寿命の延伸に取り組みます。

●少子化対策の推進

少子化対策には、結婚妊娠・出産・育児に係るさまざまな施策を総合的に実施することが重要です。本年度は未婚の男女を対象としたスキルアップ事業等の結婚支援、育児の体験学習や妊婦全戸訪問等の出産支援の強化、「子育てひろば」等の育児をしやすい地域コミュニティ形成支援など、結婚から育児まで切れ目のない事業の展開を目指します。

また、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るため、これまでの中学校卒業までの医療費無料に加え、新たに保育料の無料化に取り組みます。

産業建設課

地域資源を生かした産業振興と生活基盤の整備に努め、魅力と活力のある地域づくりに取り組みます。

●主要な橋梁の耐震化

本村の防災活動において重要な橋梁の耐震化を行います。本年度は、中央橋、相名橋、下追橋の耐震設計を行います。

●簡易水道

本年度の馬路地区簡易水道施設の改修事業は、影地区・日浦地区の本管布設と各家庭までの配水管の布設替えを行います。

●国土調査

本年度の調査区域は朝日出地区で調査対象字名は、グドラジ、中サデ、善吾、カラハケ、ビッチヨ、中ズ、影地、宮ノ前になります。

●林業振興

林道・林業専用道の開設、森林所有者等が実施する作業道開設経費への支援等、インフラ整備を促進するとともに、森林所有者等が施業地の団地化を図り、間伐を実施する森林経営計画を支援し、森林所有者の山林所得向上を目指します。

木材加工分野においては、機械の更新に対して支援し、

平成26年度村民一人当たりの一般会計予算額

2,222,113円/人…(22億5千万円/22年国勢調査人口1,013人)

80,325円 中芸消防署(消防-救急) 	398,773円 農道、林道、村単小規模など 	527,383円 住民票、戸籍、選挙、統計、有職放送、交通安全など 
146,288円 小中学校、教育委員会 	73,231円 観光、商工会、納涼祭など 	578,349円 保育所、健康診断、ごみ処理など 
29,809円 農地・道路災害など 	111,752円 村道、河川管理、公営住宅など 	276,203円 議会、借金返済など 
平成26年度末 基金残高見込み 17億円	平成26年度末 地方債残高見込み 22億7千万円	
一人当たり貯金額 1,678,184円	一人当たり借金額 2,240,869円	

事業の効率化を進め、事業体の経営体質の強化を図ります。

●観光・商業振興

水田の生産力の向上と保全に向けた集落営農組織を本村でも立ち上げ、関係機関との連携の中で、組織発展につなげていくとともに、他の集落に波及していくよう取り組んでいきます。

農協が行う種子油の効用と有効利用法等、高知大学と進める共同研究費への支援を通して、ゆず産業の新規市場と雇用の拡大及び農家の所得向上を目指します。

有害鳥獣対策(駆除報奨金制度・ネット設置補助等)については、県や関係市町村、猟友会等との連携により、一層対策を強化していきます。

村内の商業の振興を図るため、中芸商工会との連携等により、村独自の方策を構築していきます。

教育委員会

村では、望ましい勤労観・職業観を持ち、たくましく未来を切り開く児童生徒の育成を目指したキャリア教育や、小・中学校が連携し9年間を通じた教育活動の推進、家庭学習習慣の定着と個に応じた基礎学力の定着と向上を教育行政の重点として取り組んでおり、本年度は少子化による児童・生徒の減少や学力・体力向上など、多様な教育課題の現状を踏まえ、馬路村の今後の教育の全体像や個々の目標・基本施策について検討を行い「馬路村教育振興基本計画」を策定し、教育課題の取り組みを進めていきます。

全国学力・学習状況調査等の結果では、学力の定着状況は改善傾向にあり、取り組みの成果があがってきています。

高知県では、「重点プラン」として小学校の学力を全国上位に、小中学校の体力、運動能力と中学校の学力は全国平均まで引き上げることや児童生徒の自尊心を育むとともに、社会性、規範意識を高めることを目標として取り組んでおり、村でも少子化による児童・生徒の減少や学力・体力向上など、本年度も引き続きこれらの教育課題を中心とした取り組みを進めていきます。

また、地域の生涯学習ニーズや活性化に込める事業にも、積極的に職員が出向き、地域のかたがたと共に取り組むこととしていきます。

おらが村の学校便り 28



馬路中学校では3月14日に11名が、魚梁瀬中学校では3月16日に2名が、3年間仲間と苦楽を共にした学舎を巣立ちました。そして、多くの生徒が馬路村を離れての高校生活を始めています。今回の「おらが村の学校便り」では、卒業して1カ月ほどたった卒業生に、中学校での思い出や将来の夢を語ってもらいました。

馬路中学校

中学校で一番心に残っていることは部活です。練習の時から辛いことばかりでしたが、一緒にやってきた仲間がいて、最後までやり遂げることができました。そして、その日々が大きな財産となりました。高校で頑張りたいことは野球です。硬球になり格段にレベルが上がりますが、今まで練習してきたことを生かし、野球で有名になれるくらいに、新たな仲間と共に頑張っていきたいです。



小松 ひびき響

三年間の中学校生活で、一番心に残っていることは、持久走の取り組みです。とてもしんどいし、何回もやめたくなりしましたが、どんどんタイムが縮み、走ることが楽しくなりました。この持久走の取り組みで得た持久力や、チームワークを生かし、高校でも友達をつかって楽しく過ごしたいです。また、勉強にも力を入れて、苦手科目の国語や英語を克服できるようにしたいです。



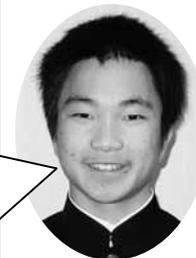
五味 佳輝

わたしの一番心に残っていることは部活動です。初めてのバスケットボールでルールも分からず、皆についていくのが精いっぱいでした。しかし、下級生に教える立場になったとき、知らず知らずのうちに上達していき、体力・忍耐力・精神力ともに強くなっていくと気づき、大きく成長していると実感できました。この経験を生かし、高校でもさまざまなことに挑戦し、自分を高めていこうと思います。



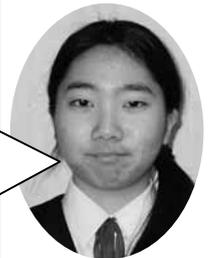
馬路中学校卒業式 (3月14日)

中学生



岩城 由樹

一番心に残っていることは部活動です。小学生のころは野球をやっていたのがたまたま分らないことが多かったのですが、仲間と協力してできたことです。また、部活を通して努力をすることの大切さも学ぶことができました。高校では、バドミントン部に入学しようと思うので、また野球とは違った部分を感じながら、少しずつコツコツと努力を積み重ねていき、自分の実力を伸ばしていきたいと思っています。



門田 沙弓

一番心に残っていることは、修学旅行です。あこがれの東京で、友達と写真を撮り合ったり、ディズニーランドのジェットコースターに乗ったりしたことなどが心に残っています。高校で頑張りたいことは野球です。高校野球は中学野球とはまた違うので、練習についていけるようにしっかりと頑張りたいです。試合に出て活躍できるように、何事も一生懸命に頑張りたいです。



久保 誠也

中学校で一番心に残っていることは、とにかく走ったことです。休みの日にも走って練習しました。でも、安芸地区の駅伝大会の選手には選ばれませんでした。このことで、もっと努力をしなければいけないと思いました。高校は進学校なので、大学に受かるよう勉強を中心に頑張りたいです。高校の生活にも、だんだん慣れていけるよう頑張りたいです。



乾 孝輔

「健康教室の取り組み」

仲間と一緒に頑張った1年間

「糖尿病予防」

「馬路村の医療費は高い、ということが、村民の皆さまの中でも話題にあがり、診療所の待合室では『おなじ病気であっちこちの病院へかかるのは良くないと』との声が聞こえてきます。

医療費の高さについて認識をされている方が増えつつある馬路村の現状は厚生労働省によると、一人あたりの医療費は約52万9千円で全国2位、入院外でみると約25万6千円で全国1位に位置しています。入院外での費用額を疾病別にみると、「高血圧性疾患」や「腎不全」「脳梗塞」が上位を占めています。

村の医療費が高い要因の一つとして、特に若いときに健康課題を抱えた働き盛りの方が、年齢を重ねるに従って重症化するなどがあげられます。

このような状況下において、健康福祉課では平成25年度のテーマを「糖尿病」として、健康教室を9回開催しました。

今回は、糖尿病患者や予備軍の方に加えて、ご自身ほか家族の健康維持・生活習慣の改善を目指す健康づくりに関心の高い皆さまの参加がありました。

内容や取り組み状況について、ご紹介します。

内容

月1回開催

- ・個人で普段の生活を振り返り、課題を発見。
(課題ごとに ①食事 ②運動 ③食事と運動) に分かれてグループワークを実施。
- ・毎月の教室で1カ月間の生活を振り返り、次回までに取り組む目標を決める。
(保健師・栄養士・医師・理学療法士・看護師など多職種がアドバイスをを行いサポート。
- ・毎月、教室の最初に体重など身体計測を行い、取り組みの効果を測る。
- ・糖尿病や食事・運動についての講義を実施。

効果

*体重

初回と比べ増加した方は4名、減少した方は10名でした。体重減少の平均は一人あたり3kg、増加した方もそれぞれ2kg以内の増加でした。

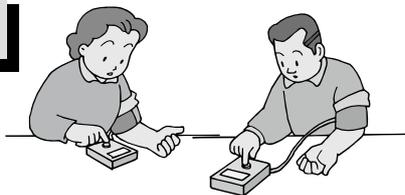
*糖尿病

新しく発症した方はおらず、糖尿病の方も血液検査の結果では数値が改善した方も多くいました。



●ドキドキ計測

(採血検査
血圧測定
体重測定 など)



●楽しくグループワーク



●生活を見直す実習



●体をほぐす運動



◎修了証書を授与



「新たなチャレンジを
楽しみにしています」

教室優秀賞は 佐古 美代さん

優秀賞に輝いた佐古さんの実践は、日々の生活の食事で、好きなイモ類などの炭水化物を控えること、運動量を増やすことの取り組みで、大幅な減量に成功しました。

腹囲10cm以上減を達成した 小松 美代子さん

小松さんは、これまで村などが主催する健康教室などへ参加したことはなく、最初は「字を書くのが苦手なので」と、渋々の参加でした。

惜しくも優秀賞は逃したものの、看護師の指導の下、毎朝のバナナ・ヤクルトをやめ、目標を達成しました。

医師・保健師・看護師・栄養士らが個別に指導し、目標設定に携わったこと、また、共通の目標を持って共に励む仲間がいたことが継続の秘訣となりました。



ウエスト

→10cm減←

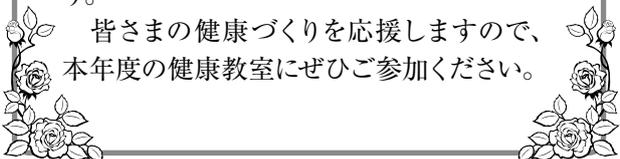


▲小松 美代子さん



本年度も村民の健康づくりのため、参加者の状況把握を積極的に行い、健康課題に合った効果的な教室となるように努めます。

皆さまの健康づくりを応援しますので、本年度の健康教室にぜひご参加ください。



教室参加者の声（アンケートより）

同じ目標の人が集まって取り組んでいるので、継続の意識を保ちやすかったです。もっと痩せられるように頑張りたい。
（井上 仁 20歳代）

一人で取り組むのは難しいので、皆さんと一緒によかったです。月ごとに反省や目標も立て、反省をしたことで自覚が高まりました。
（清岡潤子 60歳代）

仲間意識や集団意識が心強かったです。今の状態を継続していきたい。
（山口浩明 50歳代）

安田川散歩 (6)

— あの人 あの情景を訪ねて —

文・構成 清岡博之
写 真 安岡一成

島石神社へ続く吊り橋のためと、駐車場に車をとめお釜へ向かいます。釜ヶ谷橋の近くに、めざす滝まで1.1kmとの案内標識が立っています。

◇ 木馬道をたどる

ゆず園を左下に見ながら坂道をのぼるとかつて馬路と安田を結んでいた旧県道に行き着きます。この道は今の県道が森林鉄道であった時代に自動車道として整備され、小型ではありましたが馬路村営のバスも馬路と町との間を行き来していました。落ち葉がつんだ旧

かまがたに 安田町 釜ヶ谷のお釜

県道を馬路寄りに100mほど進むと木馬(きんま)道へ移ります。釜ヶ谷周辺の木材や炭窯(すみがま)で焼いた炭などを木馬で運び出すための道で、谷の奥まで今も延びています。細々とした家族労働がおもな時代、荷を森林鉄道の軌道までひき降ろすのに使われました。道幅を確保するための石積みも要所に残り、当時をしのばせます。

◇ ききょうは島石さま

この日は1年に一度の島石神社の祭日です。旧暦1月8日、昔からこの日を例祭日(通称「島

谷におりると2段の滝がよくわかる。蛇伝説に気(け)おされ近寄りたいが上段の滝が落差3~4m、お釜をはさんで下段の滝が5mほどだろうか。左上方から突き出して黒っぽく写っているのが「渡り石」である。

言い伝えによれば石は両岸からせりだし、人も渡れそうな橋になっていた。ところがある時、きこりが誤って木を切りかけてしまい、向かって右側半分が谷に崩落してしまったのだという。





姉は讚岐の満濃池へ

さぬき まんのう

その昔、安田の町に油屋を営みながらお遍路さんなども泊める木賃宿がありました。ある時ひとりの娘が宿を願ひ、「私の寝姿は絶対に見ないでください」と主人に言いつけました。

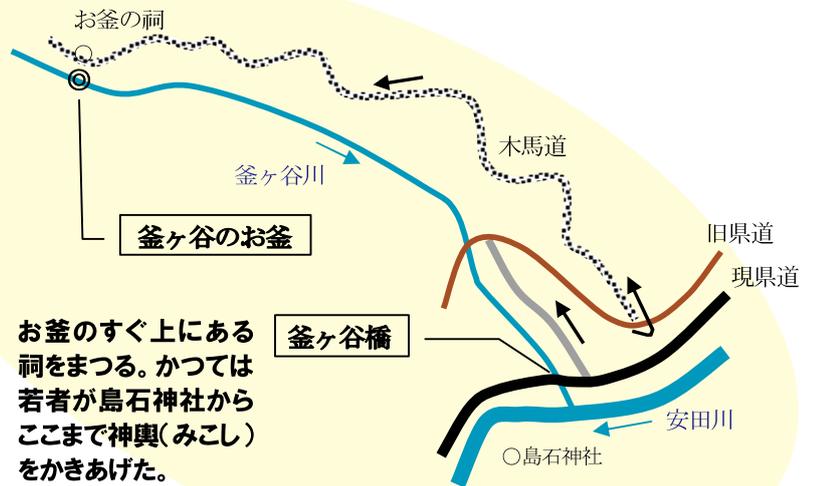
この娘は高知城下の豪商に生まれ、姉とともに美人で評判でした。しかし姉妹は生まれつき蛇性で水浴びを好み、夜にはどこかの川や淵へ通い、皮膚も徐々にうるご肌になってきました。見かねた両親はふたりを旅立たせ、妹は安田

妹は安田の逆瀬川

さかせ

へやってきたのです。

ある晩、主人は気になって娘の部屋をのぞいてしまいました。なんとそこには8畳間いっばいに蛇がとぐろを巻いているのです。「あれほど言っておいたのに」。蛇と化した娘は恨めしそうに言いすてて逆瀬川のお釜に身を潜めたと伝わっています。そのころ姉は讚岐の満濃池へ入りました。このようにしていつの時代からか「姉は讚岐の満濃池へ、妹は安田の逆瀬川」と言われる伝説をのこすお釜です。



石さま」としてきました。氏子は瀬切と船倉地区の住民です。今ではすっかり高齢となりましたが、お互いに助け合って島石さまの伝統を守っています。この日も吉川さん、菜虫さん、上総さん、小松さん、坂本さん、竹内さんらの顔が見えます。

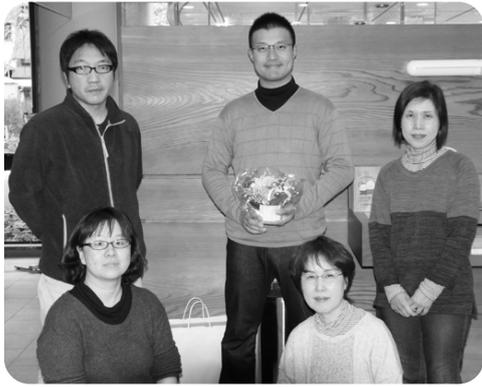
神社での祭祀(さいし)に先だち、神官や世話人、氏子らはまず、お釜の祠(ほこら)小さなやしろ)に向かいます。

◇ お釜に神酒をそそぐ

祠はお釜のすぐ上、木馬道に面しています。注連縄(しめなわ)を手際よく張り、神官が祝詞(のりと)をあげます。神酒(おみき)はお釜にそそぐのが慣わしです。

逆瀬川(さかせがわ)の由来となる逆瀬はこの上流にあるといわれています。安田川水系の谷川は北から南の方向へ流れているのが通常ですが、逆瀬川では逆方向の北向きに流れます。

神社に戻った氏子らは祭祀を終えるとささやかな酒宴をひらき、残った神酒をいただきます。地域がにぎやかだったころの思い出話に花を咲かせ「来年も元気で必ず来ようね」と男も女も約束をむすび、おだやかなひと時を過ごします。今年(新暦)2月7日、外は雨に雪が混じる冷え込んだ島石さまでした。



▲優しくて美人ぞろい!!な診療所スタッフとともに

馬路村診療所通信

～今日はどういたがで?～

早いもので馬路村に赴任して1年がたちました。
馬路村に赴任した日は、春の穏やかな天気で桜が満開でした。
とてもきれいだったことを今も鮮明に覚えています。

役場をはじめ、さまざまな職場の皆さまにお世話になり、村民の皆さまには優しく見守っていただき、初めての県東部での勤務もすぐに慣れることができました。幸い、近隣の医療機関にも知り合いの方がたくさんおり、連携が取りやすかったことも非常に助かりました。

馬路村での勤務

これまで赴任されたどの先生も「馬路村は良かった」とおっしゃいます。筆頭は、皆さまもよくご存じの内田先生（現^{ゆずはら}梶原病院院長）で、先生とは釣りが趣味なことも共通しており、よくお話をさせていただきます。昔は二人とも海釣り専門で、川釣りなんてね～！とよくお酒の席で言っていたのですが、先に赴任された内田先生が馬路に行かれた途端に「盛實君、アユ釣りはいいよ～！」と言われるようになりました。まだアユ釣りをしたことがなかった自分は「先生何を言ってるんですか、やっぱり海でしょう～！」とばかり言っていました。いざ自分が村に赴任し、手取り足取りアユ釣りを教えていただき、自分なりにアユと戯れることができるようになったころには、「アユ釣りいいですよ～、川いいですよ～」なんて言い出す始末でした。

隙を見つけては川に入りいろいろ試行錯誤しながらの時間はとても純粹で、すがすがしい毎日でした。仕事にもいい影響が出ていたはずですが…。

何でもそうですが、やってみないうちからいろいろ言うのは良くないですね。身をもって学びました。

趣味を通して学んだこの経験は、これからの人生に生かしていきたいと思っています。



1年と短い期間だったが、本当にあの村が大好きになった。



1年間いつも感じていたこと

これまでさまざまな場所で仕事をさせていただきましたが、馬路村はその中でも雰囲気がとても良く、抜群の明るさ、元気さ、そして開放感を感じました。たくさんは参加できませんでしたが、村の行事はどれも個人的ですし、村外から訪れる方の数も桁違いです。村民の皆さまが体も心も元気であるからこそ、訪れる方への優しさにつながっているように感じます。診療所で仕事をさせていただく者として、少しでも足を運んでいただきやすい、相談しやすい診療所を目指すとともに、質の高い医療ができるよう努めておりましたが、いかがだったでしょう…。診療所という性格上、全てを完結させることはできないことも多いのですが、できるだけ良い形で次の医療機関につなげることができるよう、これからも近隣の医療機関や都市部の医療機関との連携を大切にしていければと思っています。

最後に

まだまだ若輩者ではありますが、皆さまの毎日の健康に少しでもお役に立つことができたら幸いです。後任は梶原病院から来る上田浩平先生あげたこうへいです。これまでの流れを引き継がせていただきつつ、新たなスタートを迎えるにあたり、これまで以上に馬路村が発展することを切に願っております。

シヨーンタイム



国際交流員：シヨーン・マクドナルド
(ニュージーランド・ウエリントン出身)

皆さん、こんにちは。

春がとうとうやってきましたね。
長くてひやい冬、お疲れさまでした！
今回は日本の春の行事で不思議でもあり、少し驚いたことを一つ紹介したいと思います。

日本では、3月になると卒業式・送別会などの行事があります。それから4月になると、入学式・歓迎会などが行われます。私にとって、春はとても不思議な季節です。

私がなぜ不思議に思うかというと、ニュージーランドでは小・中学校の卒業式、高校の卒業式、それから大学の卒業式、この三つの卒業式以外、私は教育に関する式に参加したことがありませんでした。

新年度の始まりに、全校集会で学校長の話を聞くことはありましたが、これといった日本の入学式みたいなことはありませんでした。不思議な感じは、式に慣れていないからなのでしょうね。

ニュージーランドで制服のある学校は多くあ



りましたが、私は制服のある学校には入りませんでした。出席した三つの卒業式の中で、大学以外は、私服で出席しました。

高校の卒業式は、卒業生と先生たちだけで行われたので、大学の卒業式は、最もきちんとした式だったと思います。

ニュージーランドでは、大学に進学できるかどうかは高校の成績次第で、入学試験はありません。

だから、大学で勉強したい決意がなくても、専門などをはっきり決めなくても入学することができます。

それに、入学があまりにも簡単だからか、十分考えずに大学へ行き、1・2年で落ちてしまったり退学したりする学生が多くいます。

大学に入れたからといって、必ずしも卒業できるというわけではないので、卒業式に出席できるのはかなり光栄なんだと私は思いました。

大学の卒業式で、親しい同級生たちと特別な格好をして出席することと自分たちの実績を認めてもらうことを楽しみにしていた私は、自分の両親を卒業式に誘ったとき、あまりにも冷淡な対応にびっくりしました。

私が期待していた「卒業おめでとう」という言葉ではなく「2時間以上かかるなら行かん」と言われたのには、大ショック!!でした。

しかし、この対応で両親は根っから卒業式などの式に興味が無いんだと気づきました。私の両親にとって、そして、ニュージーランドの文化では卒業式などはそんなに大切にされていないともいえるでしょうね。

そうはいつでも、ニュージーランドでは、先住民のマオリ族が行う伝統的なポーフィリ（歓迎会）、それからポロポロアキ（送別会）は私が通っていた学校では新入生や来賓が来るとき、また卒業するときには必ず行いました。

両方とも、ほとんどマオリ語で行われていて、ハカという有名な民族舞踊を踊ったり歌を歌ったりします。日本のように式を重んじていないかもしれないけれど、母国の民族の伝統を大事にしています。

式を重んじる日本には、ほのぼのと憧れを感じます。皆さんも外国の式などに触れたことがありますか？



赤ちゃん万歳

＊パパ・ママといっしょ＊

はじめまして、山崎 葉季はずきです。
お姉ちゃんとお兄ちゃんにたくさん遊んでもらって、元気に育っています。

8カ月に入って、ハイハイしながらみんなの後ろをついていっている今日このごろです。

お姉ちゃんお兄ちゃんたちのお迎えついでにお母さんとお

おじいちゃんとおばあちゃんがいる魚梁瀬にも遊びに行きます。



山崎 葉季はずきさん (影)

平成25年6月27日生

(保護者 山崎 友和さん・絵美さん)



ふるさと の便利 49

馬路村の皆さん、こんにちは。

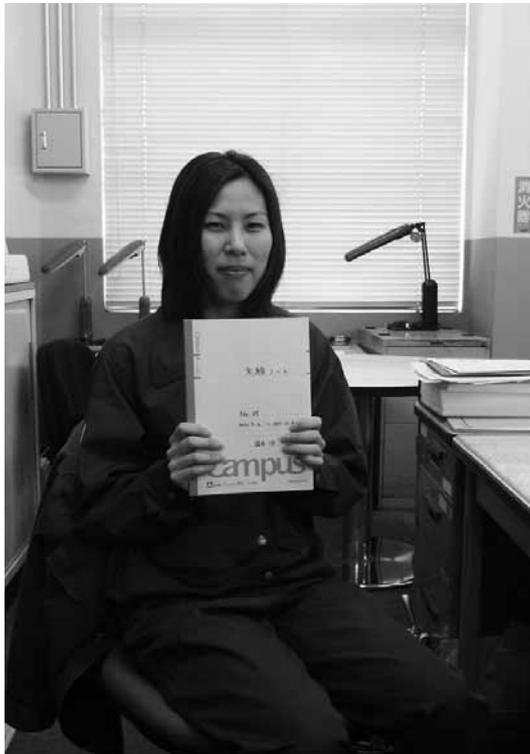
馬路村を離れて、7年の月日が流れました。

私は現在、愛知県の東レ化成成品研究所に勤めており、「1つの成果の裏に100の検討あり」という上司の教えとともに炭素化合物と奮闘する日々を送っています。

職場の皆さまに「馬路村」出身であることを話したら、以降、ボン酢やお菓子など馬路村の名前を見たとき報告されるようになりました。

また、ある人は新聞に載っていたシャンプーの記事をコピーして見せてくれました。

寒さが和らいできた冬のこのごろ、夜空を見上げてあまり星は見えず、馬路であればきれいだろうと考えながら帰宅しています。
緑や水、空気、匂いなど、自然環境が良かったんだと離れてからしみじみと身にしみます・・・
帰省予定のGWにたっぷり堪能したいものです。



▲実験ノートとともに (職場にて)

堪能したい

馬路村

愛知県
田中

汐しほさん
(影出身)

木造住宅の耐震化の状況について

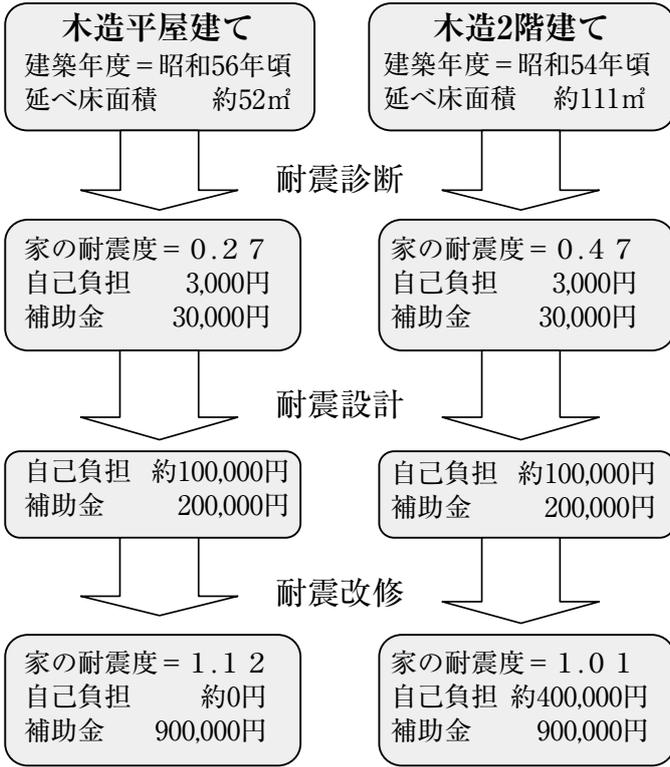
平成25年度に、木造住宅の耐震化を行った木造2階建て1棟、木造平屋建て1棟の耐震改修状況についてお知らせします。

2階建て住宅は、耐力壁設置18面や筋かいの補強を18カ所、基礎補強などを実施し、平屋建て住宅は、耐力壁設置12面や筋かいの補強を4カ所などの耐震補強工事を行いました。



壁に筋かい設置

住宅の状況



※耐震改修にかかった費用だけを記載しています。リフォームについては対象外です。
※住宅の状況や構造、面積などによって設計・改修費用や工事期間は変わってきます。

木造住宅の耐震化にかかった自己負担費用と工事期間は、木造2階建ての方で約50万3千円・工事期間約21日間、平屋建ての方で約10万3千円・工事期間約14日間でした。

木造住宅の耐震化について、相談などがある方は役場総務課(8)44-2111までお問い合わせください。

馬路村俳壇

寒もどり千本山に射す朝日
寒冷紗はぶす斜りや鳩の来る
山崎喜久子

五つだけ摘んでおいでよ露の臺
卒業のむすめと共に村を発つ
松浦 陽子

雪に耐えやつと目覚めし米つつじ
露の臺ゆきの帽子をぬぎ捨てて
宮崎さくら

桃の花きんぎよの食欲もどりけり
日記かく春の炬燵をはなれずに
中村 朔

出番まつ吉野ざくらの古木かな
花おおく祖父の手になるストロベリー
福島 由子

水温む椅子やはらかき無人駅
ひねもすを目白と暮す四帖半
久武 典江

厨鷓きてをる鋏を動かさず
白魚はおどり食ひよと妻笑ふ
矢野しげを

夢虫を追ふ子がひとり春の雲
初節句やつと一輪桃の花
氏原 淑

葱坊主戦知らざる子等の脚
雛の日に生まれ命の長かりき
池 蘭子

春風と入る町角の理髪店
奥の間をありたけ使ひ雛かざる
東谷 晴男

お知らせ

国民健康保険・後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方へ

～ 特定健診・健康診査を受けましょう～

国民健康保険（40歳～74歳）、後期高齢者医療（75歳以上）制度では、生活習慣病（高血圧・糖尿病など）を早期に発見し、予防・改善に生かすため、特定健診・健康診断を行っています。

特定健診・健康診査は無料で受診できますので、ご自身の体と生活習慣を見直す機会として、年に一度は必ず受診してください。

なお、受診対象となる方へは、4月中旬から5月初旬にかけて個別に受診券をお送りしますので、積極的な健康管理に努めましょう。

	国民健康保険 (特定健診)	後期高齢者医療 (健康診査)
対象者	40歳～74歳	75歳以上 (治療中の方を除く)
受診料	無料	
受診方法	事前にご予約のうえ、役場からお送りする受診券と被保険者証をご持参ください	
※受診ができる医療機関	馬路診療所 (5/13～12/18の毎週火・木曜日)	
受診券発送時期	4月中旬ころ	5月初旬ころ

※診療所以外に、県内各医療機関でも受診できます。

お問い合わせ先

役場健康福祉課 ☎ (8) 44-2112

馬路診療所 ☎ (8) 44-2010

特定健診を受けよう!



～馬路村「人・農地プラン」を策定しましたので公表します～

馬路村「人・農地プラン」の内容

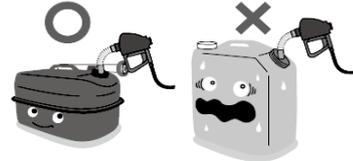
- 対象地域 村内全域を1地区として策定
- 策定日 平成26年3月25日
- 閲覧期間 平成26年4月1日から 平日の8:30～17:15
馬路村役場 産業建設課

○内 容 人・農地プラン

※人・農地プランは、次の事案が発生した場合に、随時、見直しを行います。

1. 新規就農者がでてきたとき
2. 現在のプランの内容が、地域の実情と合わない場合など

ガソリン携行缶の取り扱いには慎重に!



ポリ容器にガソリンを携行するのは大変危険です!!

- 携行缶から給油する時は、エア調節ネジを緩め缶内の圧力を抜く。
- ガソリン携行缶は高温の場所に置かない(直射日光を避ける)。
- コンロなど火気の近くでは絶対に取り扱いをしない。
- 発電機等に給油する時は、必ずエンジンを止める。
- 携行缶は『消防法令適合品』をお使いください。

取り扱いを誤ると大惨事になる場合があります!!

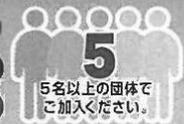
中芸広域連合消防本部 予防係
☎ 0887 (38) 2643

スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険



対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成26年4月1日午前0時から平成27年3月31日午後12時まで(申込受付は平成26年3月から)

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う5名以上の方でご加入ください。加入区分は加入者ごとに選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人あたり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (1人あたり)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害	入院	通院		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 各1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 身体・財物賠償 各1事故5億円500万円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 念心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特例：個人活動・個人練習なども補償の対象となります AW区分でも加入可	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円		
大人 高校生以上 65歳以上の 方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 各1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となりません。	突然死 念心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
65歳以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換、加入区分の変更はできません。
※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

お問い合わせ先:馬路村教育委員会 ☎ (8) 44-2216



4月・5月 むらの行事予定



4 月		
1	火	有害物収集
2	水	
3	木	
4	金	入園式(馬路・魚梁瀬保育所) 10:00~
5	土	
6	日	馬路村観光開き魚梁瀬桜まつり(魚梁瀬丸山公園)
7	月	馬路・魚梁瀬小中学校始業式・入学式・新任式
8	火	村長選挙及び馬路村議会議員補欠選挙 告示日 リサイクル収集 絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所)
9	水	
10	木	
11	金	行政相談所(就業改善センター) 10:00~12:00 人権相談所(魚梁瀬) 10:00~15:00 古紙収集(魚梁瀬) PTA総会(魚梁瀬)
12	土	バスケ春季大会
13	日	馬路村長選挙投票日及び馬路村議会議員補欠選挙投票日(予定)
14	月	
15	火	絵本の読み聞かせ(馬路保育所)
16	水	馬路・魚梁瀬中学校修学旅行(東京方面) ~19日まで 乳児健診(田野町保健センター) 13:00~
17	木	県立巡回図書(就業改善センター前) 10:40~
18	金	県立巡回図書(魚梁瀬多目的施設前) 11:10~
19	土	職域ソフトボール大会
20	日	
21	月	
22	火	全国学力・学習状況調査 リサイクル収集
23	水	魚梁瀬PTA歓迎会(魚梁瀬多目的施設) 馬路保・小・中PTA総会(就業改善センター) 19:00~ 保育所交流会 1歳6カ月健診(田野町保健センター) 13:00~
24	木	
25	金	古紙収集(馬路)
26	土	
27	日	
28	月	運動教室(馬路保育所・魚梁瀬保育所)
29	火	昭和の日
30	水	

5 月		
1	木	春の遠足(馬路小・中学校)
2	金	春の遠足(魚梁瀬小・中学校)
3	土	憲法記念日
4	日	みどりの日
5	月	こどもの日
6	火	有害物収集 振替休日
7	水	馬路温泉バラ風呂 絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所) 乳児健診(田野町保健センター) 13:00~
8	木	
9	金	古紙収集(魚梁瀬)
10	土	
11	日	馬路温泉バラ風呂
12	月	
13	火	第23回馬路地区スカッシュバレーボール大会 ~14日まで リサイクル収集 特定健診・健康診査受付開始(馬路診療所) ~12月18日まで
14	水	馬路温泉バラ風呂
15	木	
16	金	
17	土	中芸地区中学校夏季体育大会 ~18日まで
18	日	
19	月	
20	火	絵本の読み聞かせ(馬路保育所)
21	水	第53回馬路村教育研究会(魚梁瀬多目的施設) 馬路温泉バラ風呂 3歳児健診(田野町保健センター) 13:00~
22	木	保育所交流会
23	金	古紙収集(馬路)
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	リサイクル収集
28	水	馬路温泉バラ風呂
29	木	
30	金	
31	土	

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2月	0	2	0	2	0	3	0	3	956
3月	0	7	0	7	1	20	0	21	942

馬路 760人、350世帯
魚梁瀬 182人、92世帯
(外国人含む)

馬路村特別村民 8,176人
(3月31日現在)



村内あちらこちら



2月2日 子ども会餅つき（魚梁瀬地区）



2月19日 学習発表会（馬路小学校）



3月9日 ダンス講演会in馬路村（馬路体育館）



3月16日 魚梁瀬小学校卒業式



3月19日 絵手紙教室（就業改善センター）

村のできごと

2月

- 2日 子ども会餅つき（魚梁瀬地区）
- 3日 豆まき（馬路・魚梁瀬保育所）
- 11日 東川わくわく料理教室（東川会館）
- 18日 杉の子発表会（魚梁瀬小・中学校）
- 19日 学習発表会（馬路小学校）

3月

- 8日 ミュージック・ケア（就業改善センター）（～9日）
- 9日 ダンス講演会in馬路村（馬路体育館）
- 14日 馬路中学校卒業式
- 16日 おとなの遠足（相名地区）
魚梁瀬小・中学校卒業式
- 18日 健康づくり講習会（就業改善センター）
- 19日 絵手紙教室（就業改善センター）
- 22日 未来を語るキャンプ（魚梁瀬地区）
- 25日 馬路保育所卒園式
- 26日 魚梁瀬保育所卒園式
- 28日 庄屋祭・鬼門堂祭

編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」のことわざのとおり、春分の日も過ぎて、ようやく寒さも和らぎ、桜の花が満開となりました。春の訪れとともに、進学のために馬路村から巣立っていく子どもたちは、期待や寂しさなどいろいろな気持ちを胸に抱きつつ、将来の夢に向かって歩みだしています。

（絢）

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷